

解答

一

問一	① 容易	② 発芽	③ 未知	④ 新緑	⑤ 敵〔かな〕
問二	① イ	② ウ	③ ア	④ エ	⑤ ウ
問三	① エ	② エ	③ ア	④ エ	⑤ ウ

二

問一	相手との往復関係
問二	自分をくん練していく
問三	I イ II ウ III ア IV エ
問四	a エ b ア
問五	ウ
問六	イ
問七	ア 年上者 イ 指導役 ウ 知らず知らずのうち
問八	ア 低ぞく イ おしつけ ウ その場その場での有効な発言
問九	成長する過程に必要である遊びや「対話」の相手になるから。
問十	ウ

三

問一	ア ケンカ イ 連絡 ウ 悪いの
問二	a イ b ウ
問三	ア 買ってやる イ 喜ばせておいて、結局は「だめだ」
問四	ア 流行り イ 所々、表面がはげたひどく古ぼけた
問五	ア
問六	ア たったひとり イ 全然行っていない ウ うそをついた
問七	一緒に遊ぶ方が楽しいから。
問八	エ
問九	ウ

解説

二

問九 筆者は、子どもの成長には、友だちとの遊びや家族との団らんの中で育まれる「対話」が必要だが、今の子ども生活にはそれがないと主張しています。「遊びましょ」と誘う子がいることは、その対象となる存在として「捨てたものではない」まだ役にたつ」と述べられています。

三

問七 後に続く会話の中で、高井は「それに・・・みんなと一緒にの方が楽しいだろう？」と素直に述べています。